

## 令和元年度昭和区区民アンケートの調査結果

### 調査の概要

#### 1. 調査の目的

区民の区政に対する認知度や意見等を把握し、次年度区政運営方針の策定や、まちづくり事業の参考とする。また、区役所に対するニーズの傾向などを区にお住まいの方にわかりやすく説明することを目的とする。

#### 2. 調査の地域

名古屋市昭和区の全域

#### 3. 調査の対象、数

区内居住の20歳以上の男女 2,000人

#### 4. 調査対象抽出方法

無作為抽出法

#### 5. 調査方法

通達員配布後 郵送回収法

#### 6. 調査期間

令和元年6月12日～ 6月28日

#### 7. 回収数

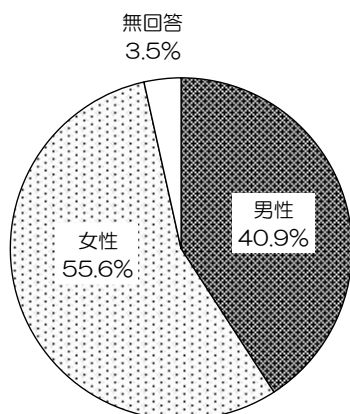
859人（43.0％）

（参考）平成30年度：882人（44.1％）

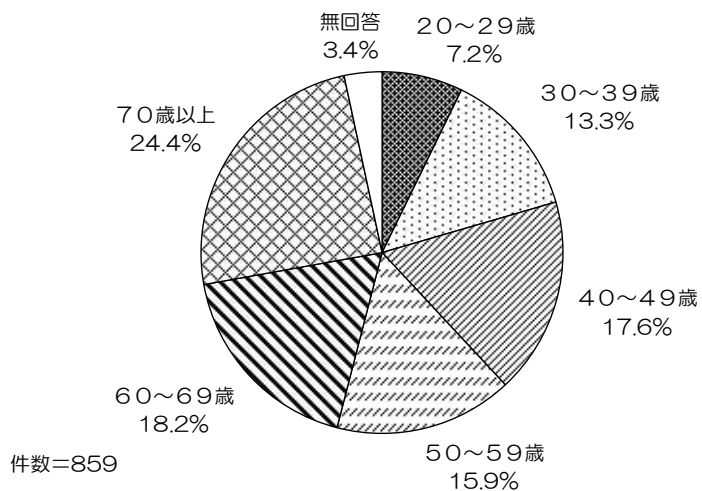
注：文章や表、グラフに記してある構成比率（％）は、小数第2位で四捨五入しているため、総和が100.0とならないものがあります。

## 調査対象者の属性

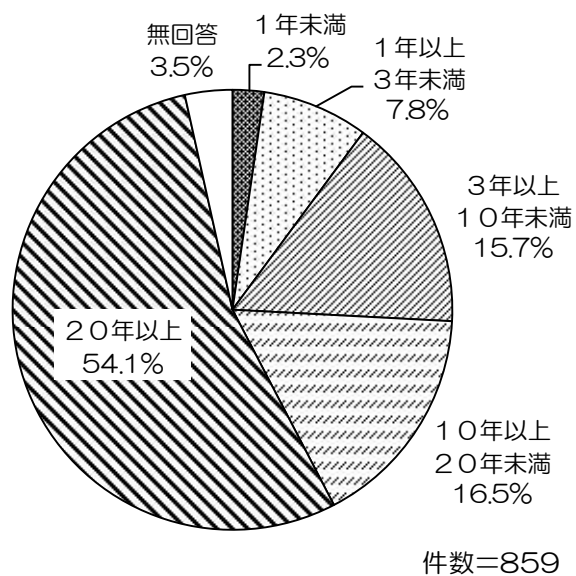
### 性別



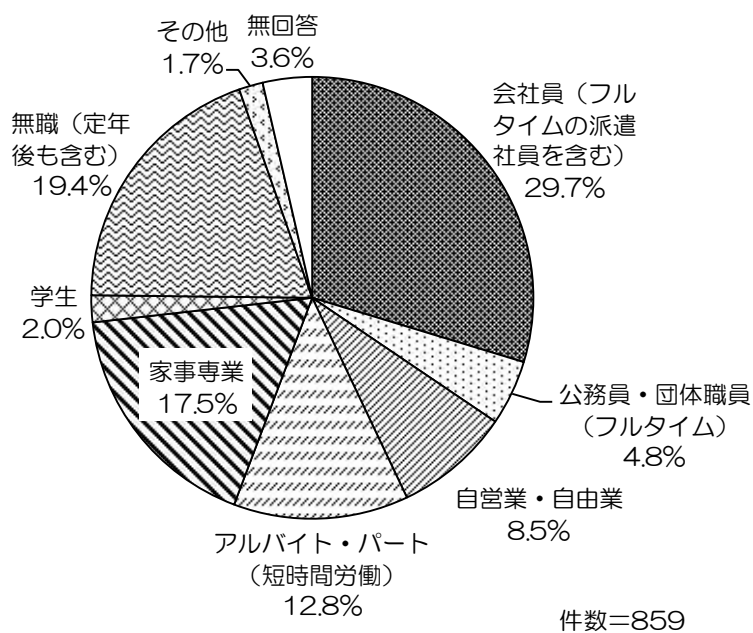
### 年齢



### 居住年数



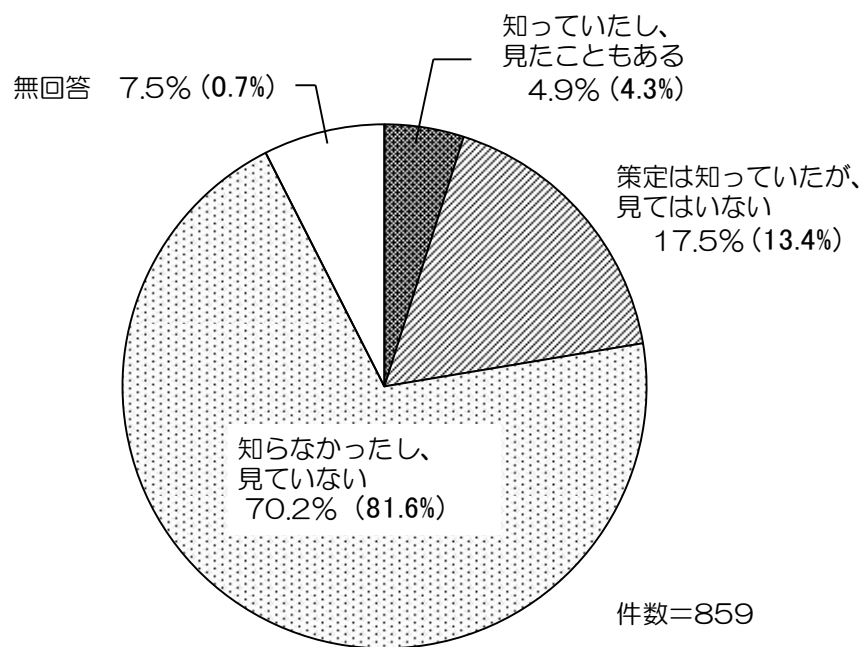
### 職業



## 1 区政運営方針について

### (1)「区政運営方針」策定の認知、閲覧度

問 1 あなたは、このアンケートを記入する以前から、「区政運営方針」が策定されていることを知っていましたか。また、昭和区の区政運営方針をご覧になったことはありますか。(〇は1つ)



(※カッコ書きは昨年度数値)

「区政運営方針」については、「知っていたし、見たこともある」は 4.9% (昨年度 4.3%) で、「策定は知っていたが、見てはいない」 17.5% を合わせて 22.4% (昨年度 17.7%) と認知率は 2 割強で昨年度から認知度は向上しています。

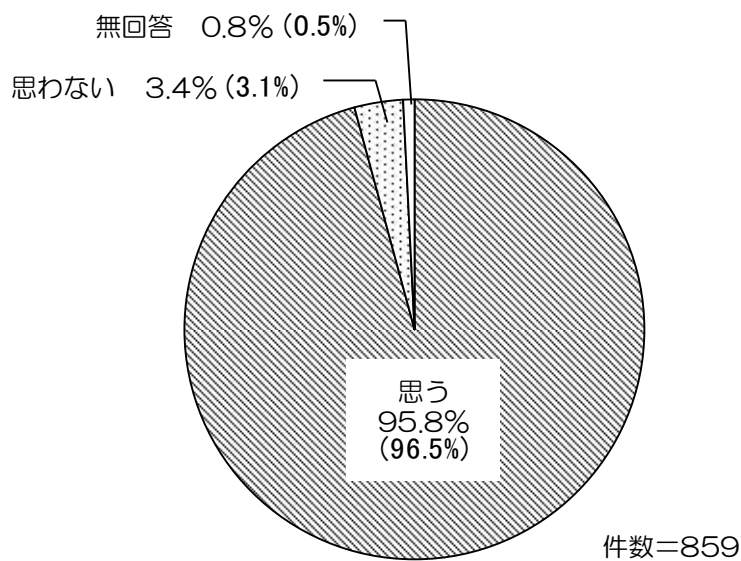
年齢別に見ると、年齢が上がるにつれ認知度があがる傾向が見られます。

## 2 区政運営方針の基本目標に関することについて

基本目標 みんなが住み続けたいまち昭和区

### (1) 昭和区居住継続意向

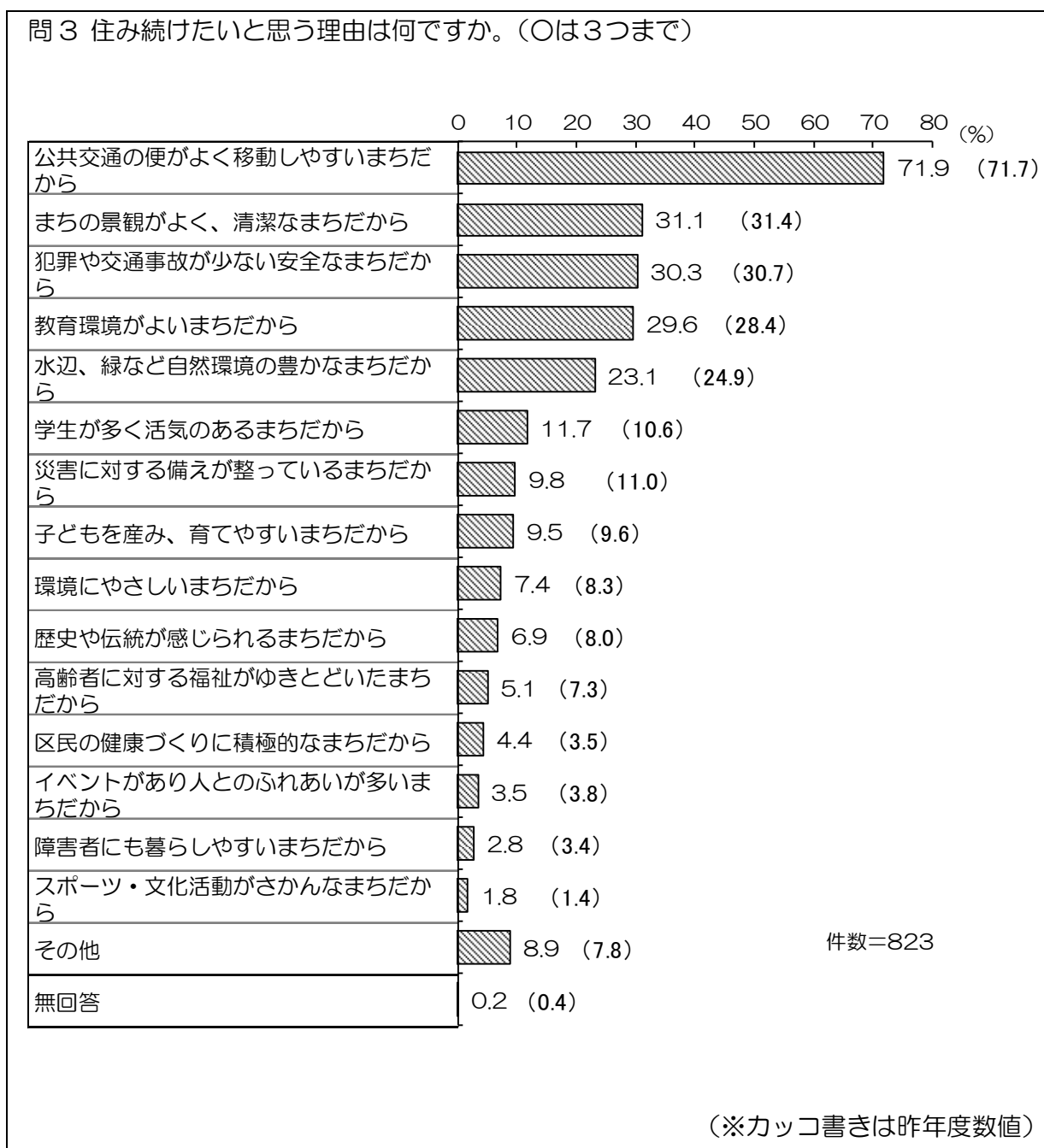
問2 あなたは、今後も昭和区に住み続けたいと思いますか。引っ越す予定のある方は、住み続けたいまちだったかについてお答えください。(いずれかに○)



(※カッコ書きは昨年度数値)

今後も昭和区に住み続けたいと「思う」区民が95.8%（昨年度96.5%）と大半を占め、「思わない」は3.4%（昨年度3.1%）と少なくなっています。

## (2) 住み続けたいと思う理由



住み続けたいと思う区民(823人)の理由としては、以下のようにになっています。

- ・「公共交通の便がよく移動しやすいまちだから」71.9% (昨年度 71.7%)
- ・「まちの景観がよく、清潔なまちだから」31.1% (昨年度 31.4%)
- ・「犯罪や交通事故が少ない安全なまちだから」30.3% (昨年度 30.7%)
- ・「教育環境がよいまちだから」29.6% (昨年度 28.4%)
- ・「水辺、緑など自然環境の豊かなまちだから」23.1% (昨年度 24.9%)

### (3) 住み続けたいと思わない理由

問 4 住み続けたいと思わない理由は何ですか。(〇は3つまで)

|                             | (件) |      |
|-----------------------------|-----|------|
| 学生は多いが活気のあるまちではないから         | 7   | (6)  |
| 犯罪や交通事故が少ない安全なまちではないから      | 6   | (2)  |
| まちの景観が悪く、清潔なまちではないから        | 6   | (4)  |
| 子どもを産み、育てやすいまちではないから        | 6   | (5)  |
| 水辺、緑など自然環境の豊かなまちではないから      | 5   | (5)  |
| 高齢者に対する福祉がゆきとどいたまちではないから    | 5   | (2)  |
| 歴史や伝統が感じられるまちではないから         | 5   | (2)  |
| 公共交通の便が悪く、移動しやすいまちではないから    | 4   | (5)  |
| 環境にやさしいまちではないから             | 3   | (2)  |
| 災害に対する備えが整っているまちではないから      | 2   | (1)  |
| 障害者にも暮らしやすいまちではないから         | 2   | (0)  |
| イベントが少なく、人とのふれあいが多いまちではないから | 2   | (1)  |
| スポーツ・文化活動がさかんなまちではないから      | 2   | (1)  |
| 区民の健康づくりに積極的なまちではないから       | 0   | (0)  |
| 教育環境がよいまちではないから             | 0   | (1)  |
| その他                         | 12  | (16) |
| 無回答                         | 2   | (1)  |

(件数＝) 29 (27)

(※カッコ書きは昨年度数値)

住み続けたいと思わない方(29人)の理由としては、「学生は多いが活気のあるまちではないから」、「犯罪や交通事故が少ない安全なまちではないから」、「まちの景観が悪く、清潔なまちではないから」、「子どもを産み、育てやすいまちではないから」、「水辺、緑など自然環境の豊かなまちではないから」、「高齢者に対する福祉がゆきとどいたまちではないから」、「歴史や伝統が感じられるまちではないから」があげられています。

### 3 区政運営方針の重点施策に沿った施策の実現度について

区政運営方針の各重点施策に沿って、施策がどの程度実現しているかについて、あなたの評価をおたずねします。

※お答えいただく際には、別紙「30 年度区政運営方針に掲載した事業の実績・成果」を参考にしてください。

#### 重点施策 1. 安心・安全・快適に暮らせるまちづくり

【テーマ：防災、防犯、交通安全、町の美化、犬猫の飼主のマナー向上など】

#### 2. 地域で支え合い、いきいきと暮らせるまちづくり

【テーマ：高齢者・障害者支援、子育て支援、健康づくり支援など】

#### 3. ふれあいやにぎわいを感じられるまちづくり

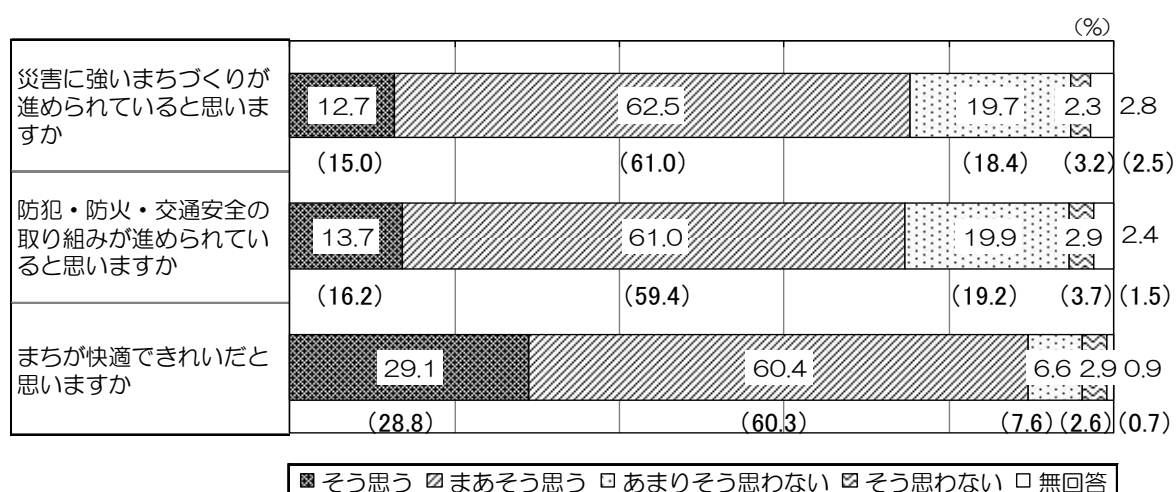
【テーマ：まちの魅力発信、まつりなどのイベント、文化スポーツ活動支援など】

#### 4. 信頼され愛される区役所づくり

【テーマ：窓口サービスの向上、広報の充実、区民ニーズの把握など】

#### (1) 重点施策1『安心・安全・快適に暮らせるまちづくり』の実現度

問5 重点施策1『安心・安全・快適に暮らせるまちづくり』が、昭和区において、どの程度実現できていると思いますか。(〇は1つ)



(※カッコ書きは昨年度数値)

重点施策1『安心・安全・快適に暮らせるまちづくり』についての実現度のプラス評価(「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合)は、

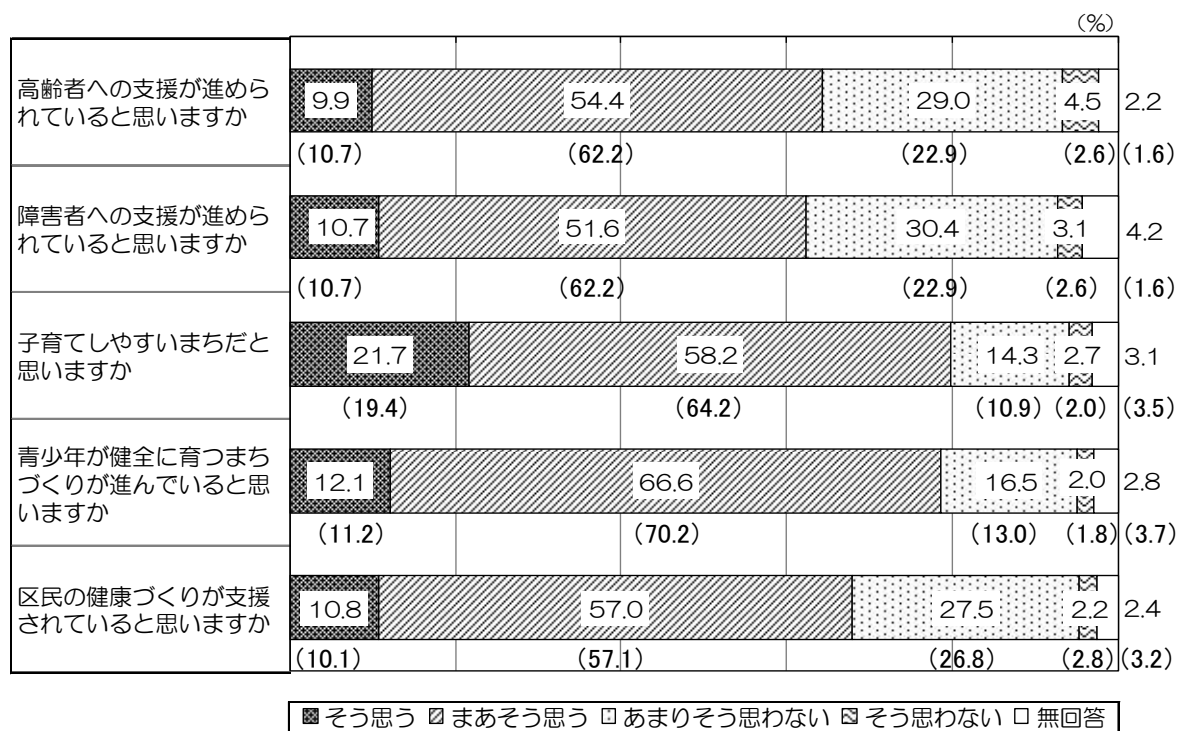
- ・「災害に強いまちづくりが進められている」は75.2% (昨年度76.0%)
- ・「防犯・防火・交通安全の取り組みが進められている」74.7% (昨年度75.6%)
- ・「まちが快適できれい」89.5% (昨年度89.1%)

となっており、昨年度から評価は横ばいとなっています。

一方、「そう思わない」という評価は、2～3%と僅かです。

## (2) 重点施策2『地域で支え合い、いきいきと暮らせるまちづくり』の実現度

問6 重点施策2『地域で支え合い、いきいきと暮らせるまちづくり』が、昭和区において、どの程度実現できていると思いますか。(〇は1つ)



注：昨年度は「高齢者や障害者の支援が進められていると思いますか。」と、たずねている。

(※カッコ書きは昨年度数値)

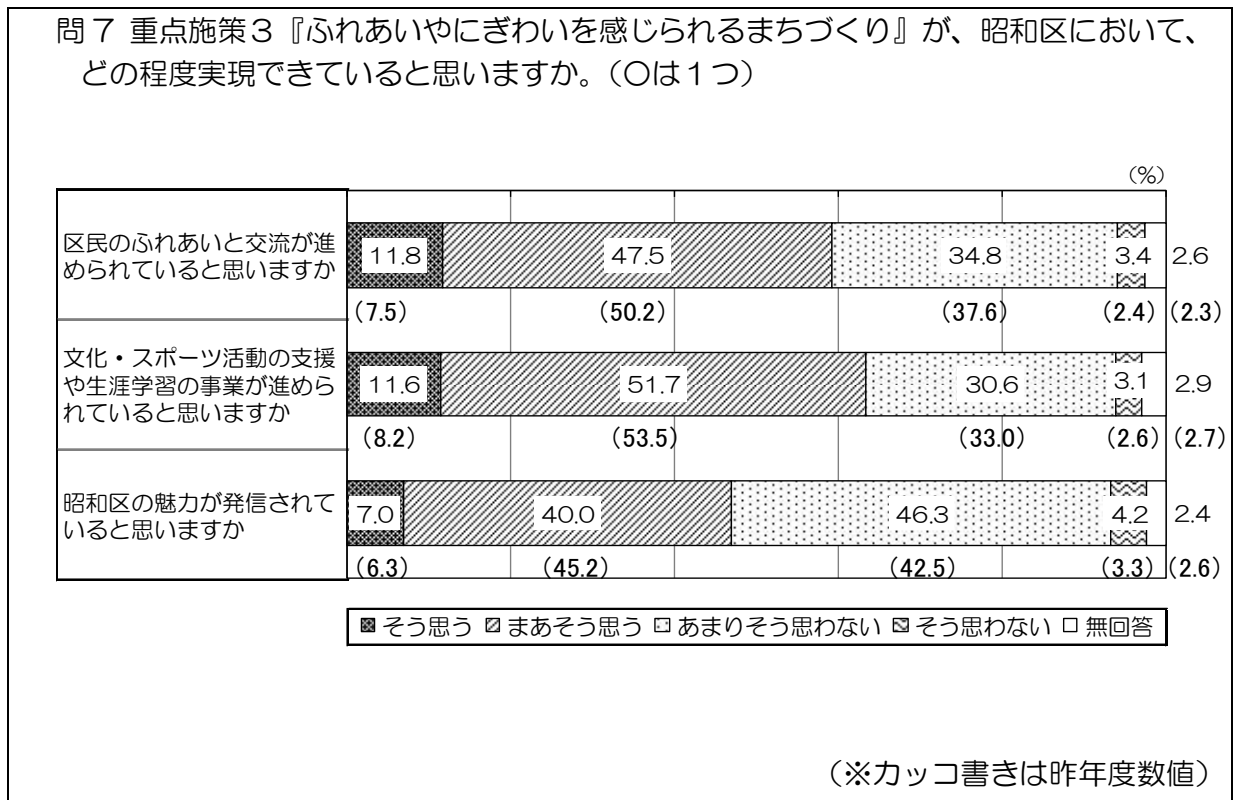
重点施策2『地域で支え合い、いきいきと暮らせるまちづくり』の実現度としては、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、

- ・「高齢者への支援が進められている」64.3%（参考：昨年度は「高齢者や障害者の支援が進められている」72.9%）
- ・「障害者への支援が進められている」62.3%
- ・「子育てしやすいまち」79.9%（昨年度 83.6%）
- ・「青少年が健全に育つまちづくりが進んでいる」78.7%（昨年度 81.4%）
- ・「区民の健康づくりが支援されている」67.8%（昨年度 67.2%）

となっており、昨年度から評価は横ばいまたは若干低下となっています。

一方、「そう思わない」という評価は、2～5%となっています。

### (3) 重点施策3『ふれあいやにぎわいを感じられるまちづくり』の実現度



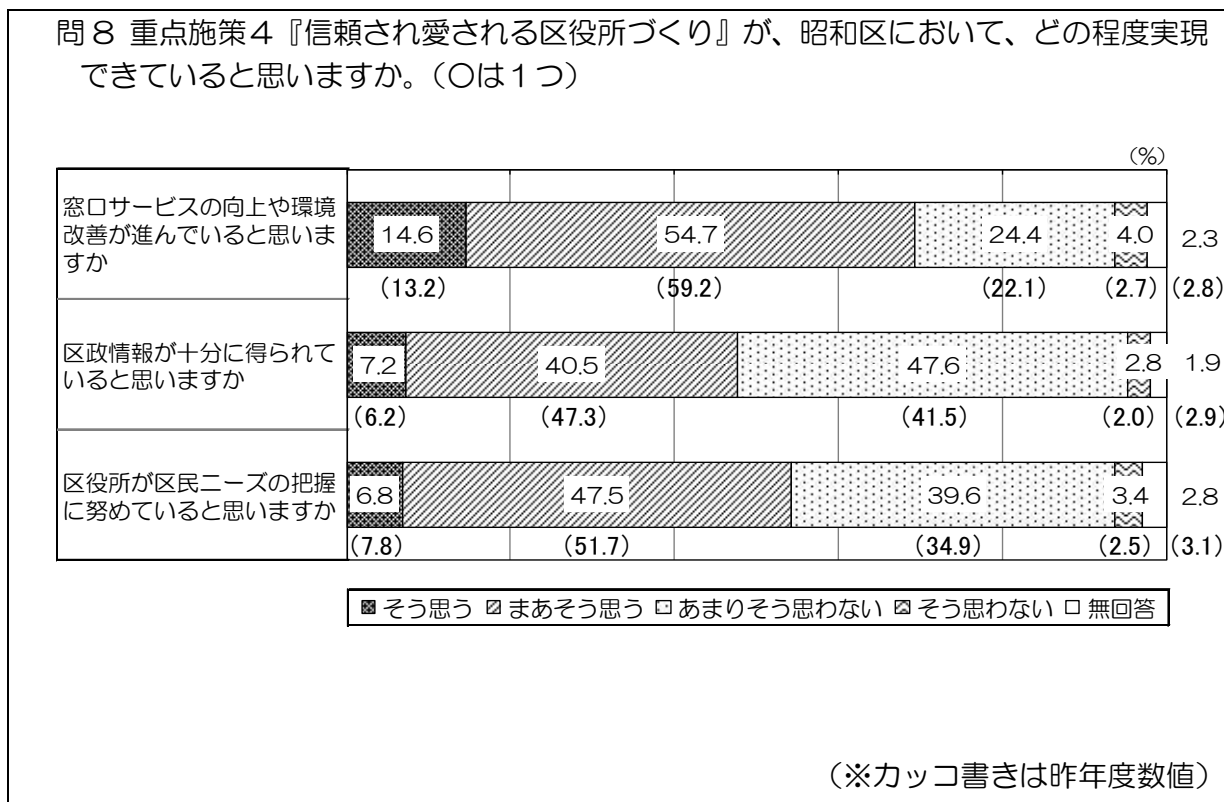
重点施策3『ふれあいやにぎわいを感じられるまちづくり』の実現度としては、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、

- ・「区民のふれあいと交流が進められている」59.3%（昨年度 57.7%）
- ・「文化・スポーツ活動の支援や生涯学習の事業が進められている」63.3%（昨年度 61.7%）
- ・「昭和区の魅力が発信されている」47.0%（昨年度 51.5%）

となっており、昨年度から評価は若干向上または低下となっています。

また、「そう思わない」という評価の割合は、3～4%となっています。

(4) 重点施策4『信頼され愛される区役所づくり』の実現度



重点施策4『信頼され愛される区役所づくり』に関する実現度としては、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、

- ・「窓口サービスの向上や環境改善が進んでいる」69.3%（昨年度 72.4%）
- ・「区政情報が十分に得られている」47.7%（昨年度 53.5%）
- ・「区役所が区民ニーズの把握に努めている」54.3%（昨年度 59.5%）

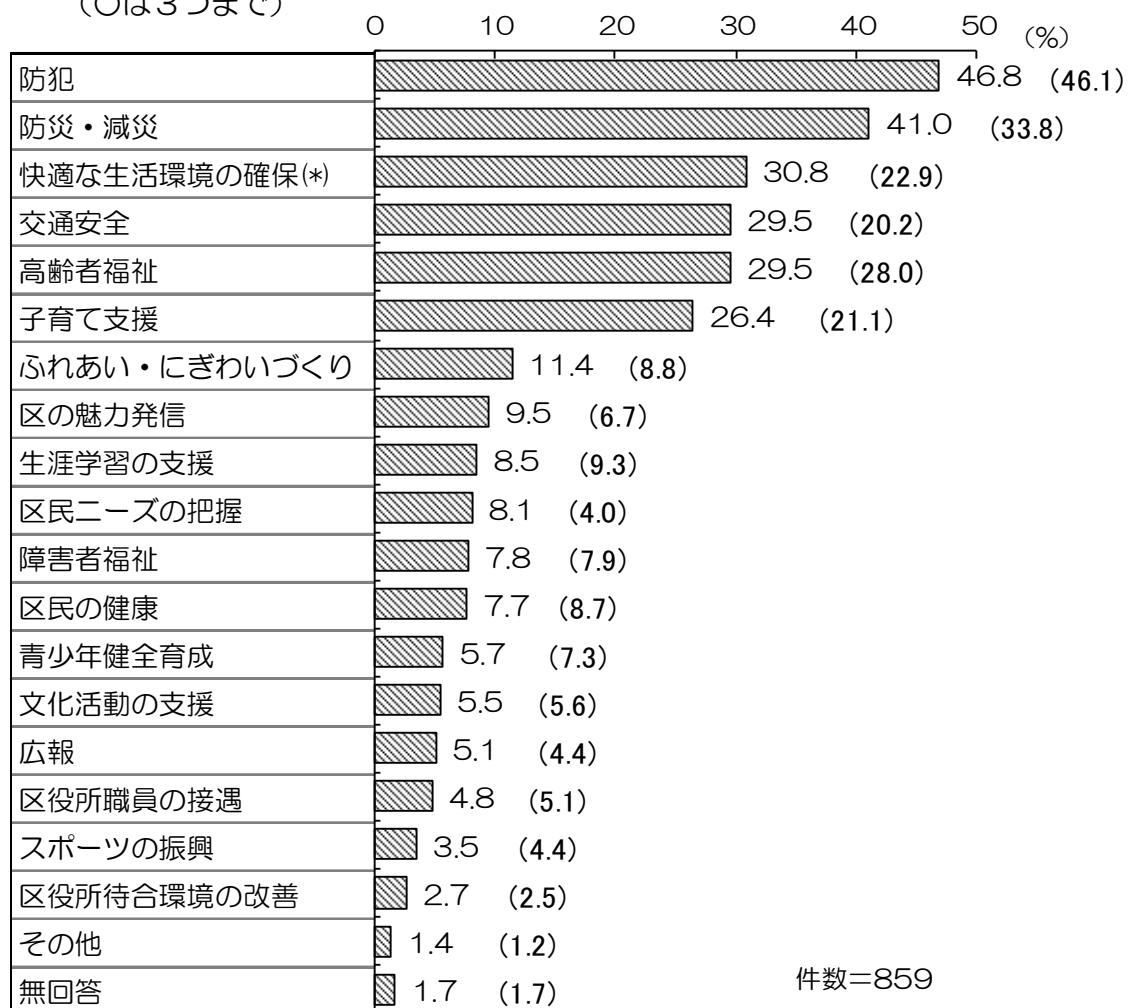
となっており、昨年度から評価は低下となっています。

一方、「そう思わない」という評価の割合は、3～4%となっています。

(5) 今後、昭和区として力を入れていくべき分野

問9 今後、昭和区として力を入れていくべき分野だと思うものは何ですか。

(〇は3つまで)



注: (\*) (町の美化・都市緑化など) が付記。

昨年度は「町の美化」(15.8%)、「都市緑化」(11.1%)の項目があった。

「ふれあい・にぎわいづくり」は「にぎわいづくり」という項目であった。

(※カッコ書きは昨年度数値)

今後、昭和区が力を入れていくべき分野としては、

- ・「防犯」46.8% (昨年度 46.1%)
- ・「防災・減災」41.0% (昨年度 33.8%)
- ・「快適な生活環境の確保」30.8% (昨年度 22.9% 上記注あり)
- ・「交通安全」29.5% (昨年度 20.2%)
- ・「高齢者福祉」29.5% (昨年度 28.0%)
- ・「子育て支援」26.4% (昨年度 21.1%)

となっています。

また「今後、昭和区として力を入れていくべき分野」として、鶴舞・村雲・白金学区以外  
は「防犯」が1位、鶴舞・村雲学区は「防災・減災」が1位、白金学区は「交通安全」が  
1位となっています。

(6) 昭和区に期待することや意見

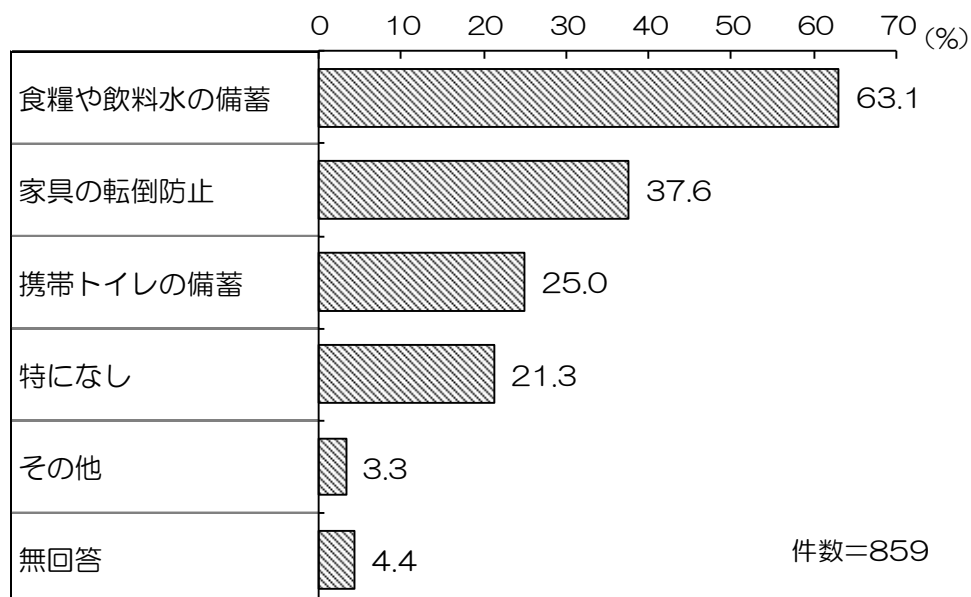
問 10. あなたが昭和区に期待することや意見などがありましたら自由に記入ください。

昭和区に期待することやご意見などを自由回答形式でたずねたところ、防犯、交通安全や快適できれいなまちづくり、子育て等 260 件の意見等があげられました。

## 4 区役所で行っている具体的な事業に関連したことについて

### (1) 災害に備えて行っている対策

問 11 災害に備えてあなたが行っている対策をご回答ください。(複数回答可)



災害に備えて行っている対策としては、

- ・「食糧や飲料水の備蓄」63.1%

が多く、6割以上が行っています。以下、

- ・「家具の転倒防止」37.6%

- ・「携帯トイレの備蓄」25.0%

となっています。

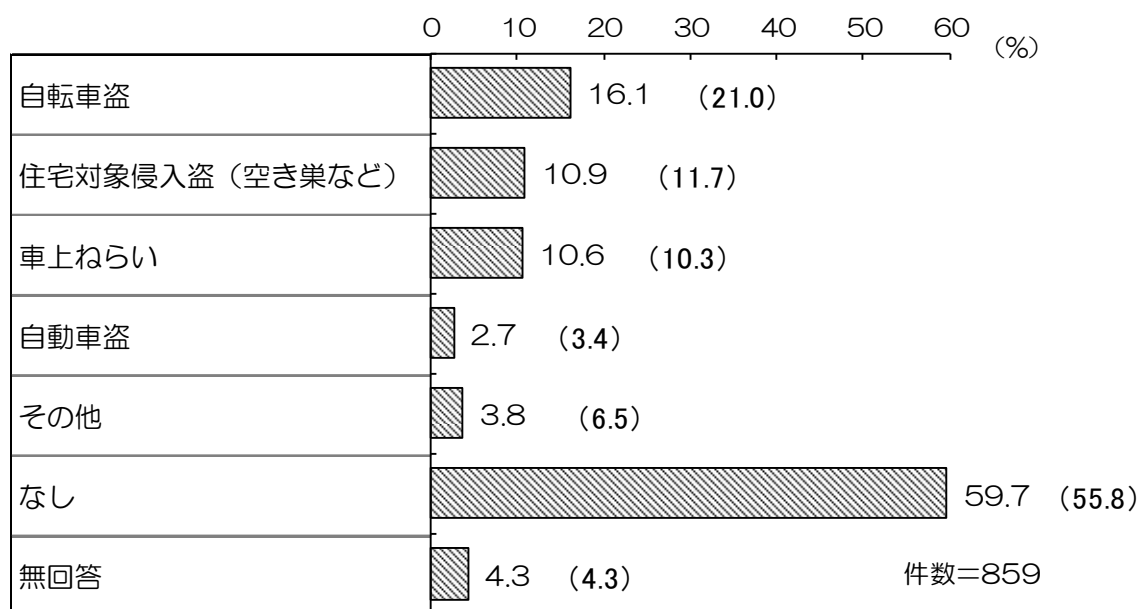
一方、「特になし」の割合は21.3%となっています。

災害に関して何らかの備えをしている区民の割合は、性別・居住学区別では大きな差は見られませんが、年齢別では20代の区民が一番低く、また居住年数別でも1年未満の区民が一番低くなっています。

## (2) 盗難被害の経験

問 12 あなたは、盗難被害にあったことがありますか。

(1～5 については、〇はいくつでも)



(※カッコ書きは昨年度数値)

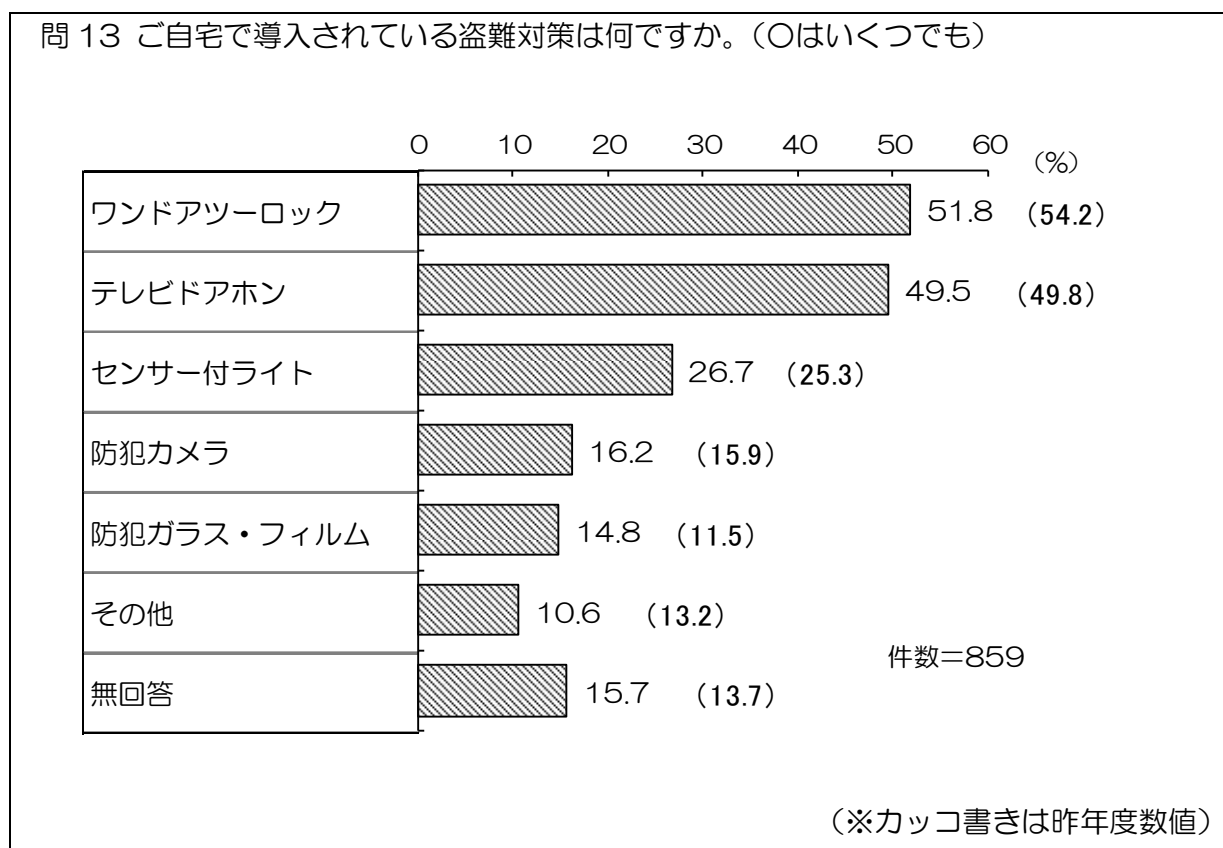
経験した盗難被害としては、

- ・「自転車盗」16.1% (昨年度 21.0%)
- ・「住宅対象侵入盗 (空き巣など)」10.9% (昨年度 11.7%)
- ・「車上ねらい」10.6% (昨年度 10.3%)

などとなっています。

一方、「盗難被害にあったことはない」方は 59.7% (昨年度 55.8%) で過半数となっています。

### (3) 導入している盗難対策



自宅に導入している盗難対策としては、

- ・「ワンドアツーロック」51.8%（昨年度 54.2%）
- ・「テレビドアホン」49.5%（昨年度 49.8%）

が多く、約半数が導入しています。以下、

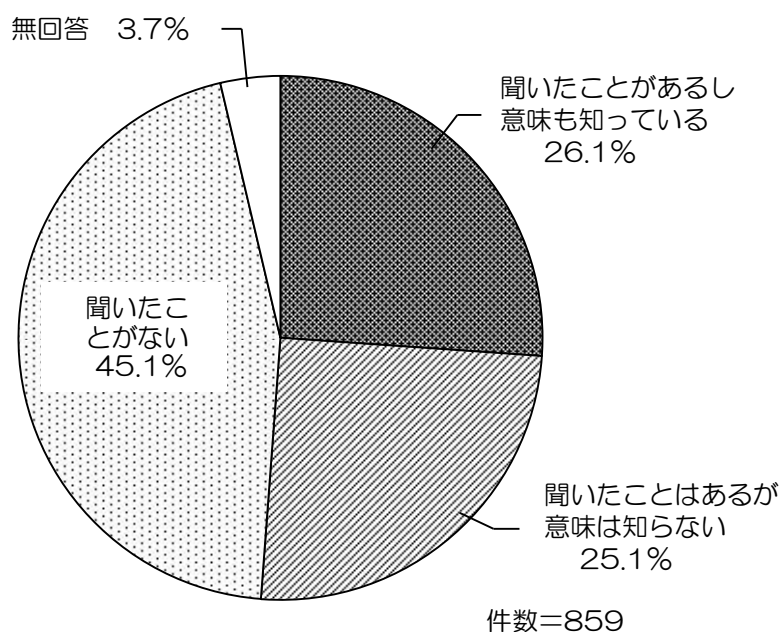
- ・「センサー付ライト」26.7%（昨年度 25.3%）
- ・「防犯カメラ」16.2%（昨年度 15.9%）
- ・「防犯ガラス・フィルム」14.8%（昨年度 11.5%）

となっており、大半の区民が盗難対策をしています。

年齢別に見ると、70 歳以上が「ワンドアツーロック」「防犯カメラ」「テレビドアホン」で最下位となりました。

#### (4) 地域包括ケアシステムの認知状況

問 14 地域包括ケアシステム（高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、医療、介護、生活支援等のサービスが包括的に確保される体制のこと）という言葉聞いたことがありますか。



地域包括ケアシステム（高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、医療、介護、生活支援等のサービスが包括的に確保される体制のこと）という言葉の認知度としては、

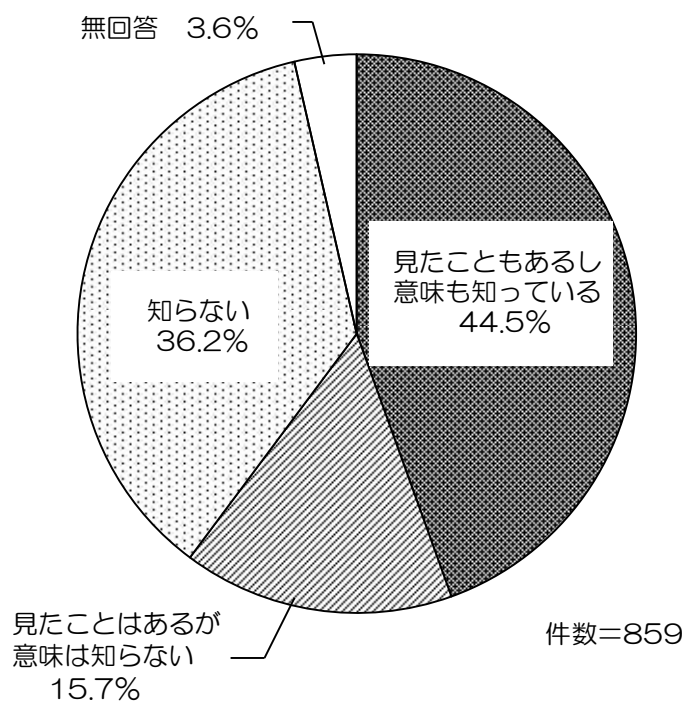
- ・「聞いたことがあるし意味も知っている」26.1%
- ・「聞いたことはあるが意味は知らない」25.1%

この2つを合わせた聞いたことがある割合は51.2%となっています。

地域包括ケアシステムの認知度は、性別では男性より女性の方が高く、年齢別では高齢になるほど高く、居住年数別では居住歴が長くなるほど高くなる傾向が見られます。

## (5) ヘルプマークの認知状況

問 15 あなたは、ヘルプマーク（外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、作成されたマーク）を知っていますか。（右記マーク）



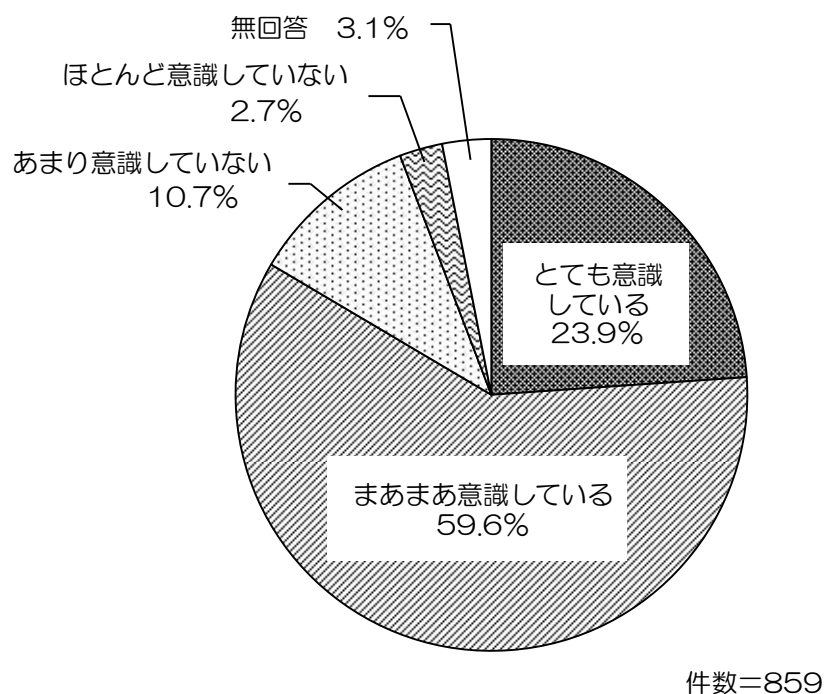
ヘルプマーク（外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、作成されたマーク）の認知度としては、

- ・「見たこともあるし意味も知っている」44.5%
- ・「見たことはあるが意味は知らない」15.7%

この2つを合わせた見たことがある割合は60.2%となっています。

## (6) 日頃の健康についての意識

問 16 日頃から健康について意識していますか。



健康についての日頃の意識としては、

- ・「とても意識している」23.9%
- ・「まあまあ意識している」59.6%

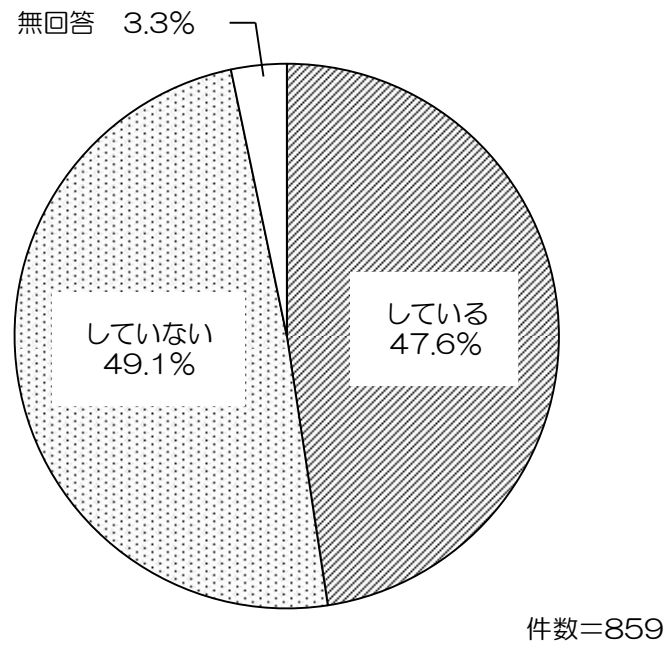
この2つを合わせた意識している割合は83.5%となっています。

一方、「ほとんど意識していない」は2.7%と僅かです。

日頃から健康について意識している区民の割合は、年齢が高くなるにつれ意識する区民の割合が増え、低くなるほど意識していない区民の割合が増えています。

(7) 週1回以上の運動・スポーツ実施の有無

問 17 あなたは、週に1回以上の頻度で、運動・スポーツをしていますか。



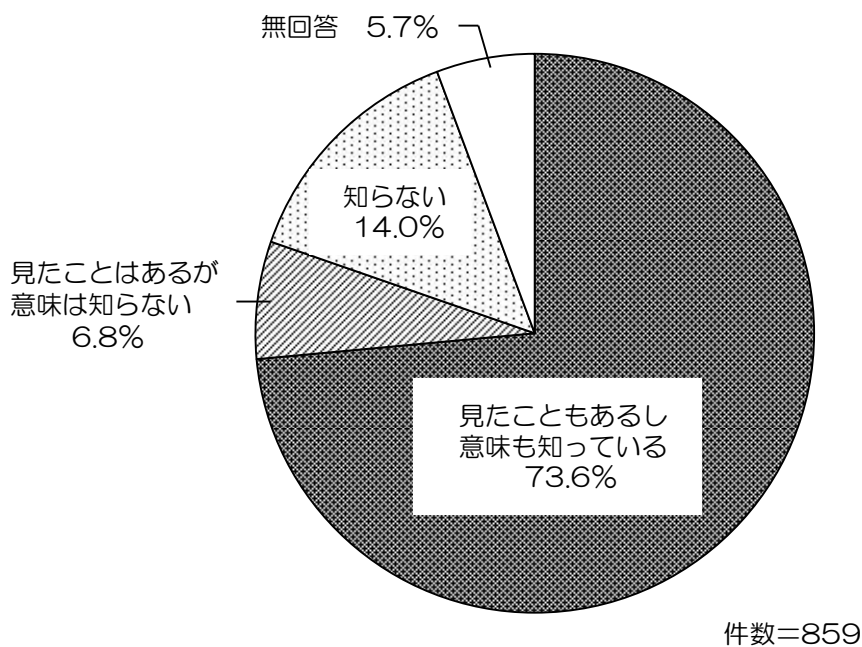
趣味として気軽に身体を動かすことや健康維持・増進のために身体を動かすことなども含めた「運動・スポーツ」を週に1回以上している割合としては、

- ・「している」47.6%
- ・「していない」49.1%

とほぼ半々となっています。

## (8) マタニティマークの認知状況

問 18 あなたは、マタニティマーク（妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするもの）を知っていますか。（下記マーク）



マタニティマーク（妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするもの）の認知度としては、

- ・「見たことがあるし意味も知っている」73.6%

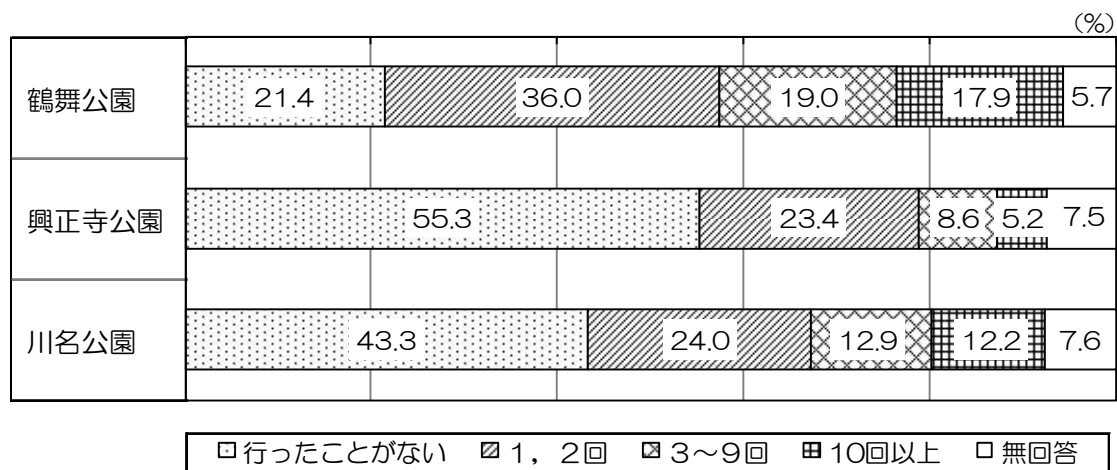
が多く、7割以上を占めています。

- ・「見たことはあるが意味は知らない」6.8%

この2つを合わせた見たことがある割合は80.4%となっています。

(9) 過去1年間の公園への来園頻度

問 19 過去1年間で以下の公園に行ったことがある回数について、あてはまるものに○をつけてください。



過去1年間に行ったことがある公園としては、

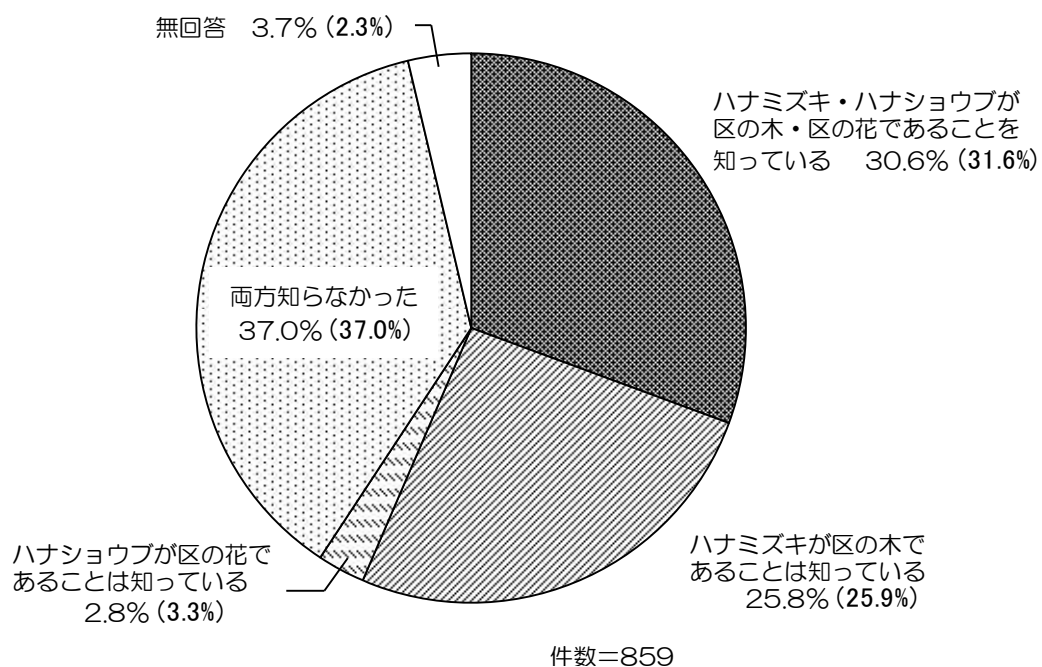
- ・「鶴舞公園」72.9%
- ・「興正寺公園」37.2%
- ・「川名公園」49.1%

となっています。

行った回数としては、各公園とも「1, 2回」の割合が、最も高くなっています。

(10) 昭和区の区の木、区の花の認知状況

問 20 あなたは、昭和区の区の木が「ハナミズキ」、区の花が「ハナショウブ」であることを知っていますか。(〇は1つ)



(※カッコ書きは昨年度数値)

昭和区の区の木が「ハナミズキ」、区の花が「ハナショウブ」であることの認知度としては、

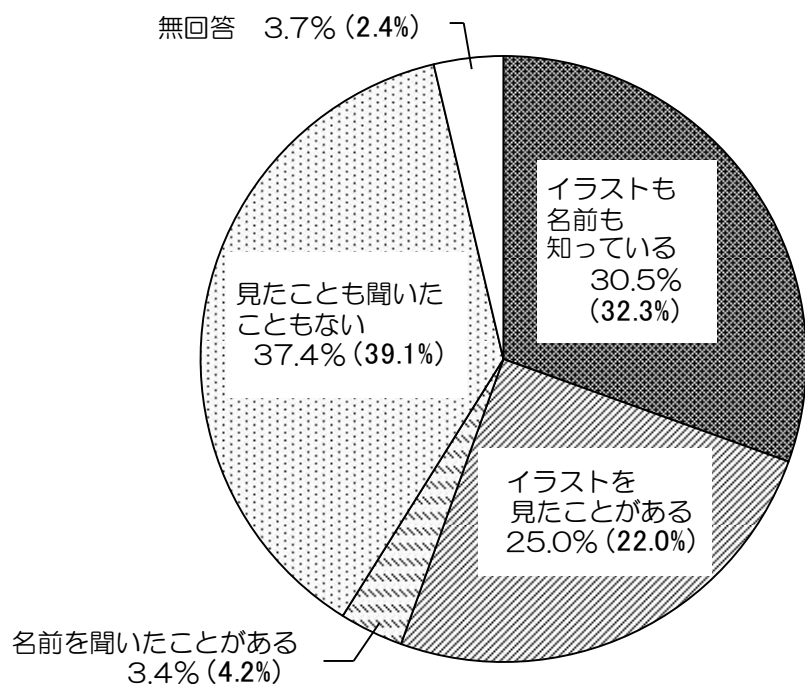
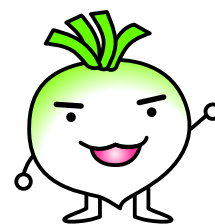
- ・「ハナミズキ・ハナショウブが区の木・区の花であることを知っている」30.6% (昨年度 31.6%)
- ・「ハナミズキが区の木であることは知っている」25.8% (昨年度 25.9%)

この2つを合わせた区の木の認知率は56.4% (昨年度 57.5%) となっています。

一方、区の花の認知率は「ハナショウブが区の花であることは知っている」2.8% (昨年度 3.3%) を合わせて33.4% (昨年度 34.9%) となっています。

(11) 昭和区のマスコット「ショウちゃん」について

問 21 あなたは、昭和区のマスコット「ショウちゃん」(下記イラスト)を知っていますか。  
(○は1つ)



件数=859

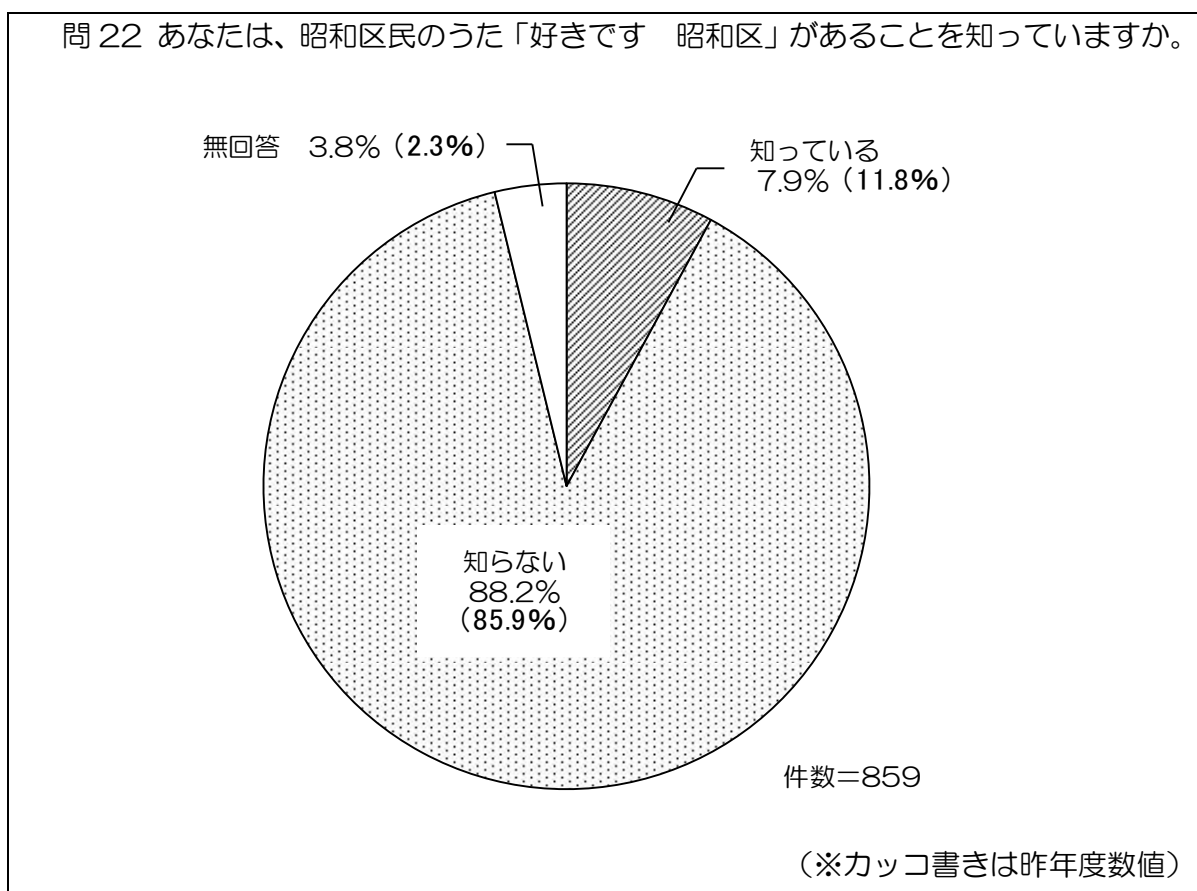
(※カッコ書きは昨年度数値)

昭和区のマスコット「ショウちゃん」の認知状況としては、

- ・「イラストも名前も知っている」30.5% (昨年度 32.3%)
- ・「イラストを見たことがある」25.0% (昨年度 22.0%)
- ・「名前を聞いたことがある」3.4% (昨年度 4.2%)

となっています。この3つを合わせた、見聞きしたことがある割合は 58.9% (昨年度 58.5%) となっています。

(12) 昭和区民のうた「好きです 昭和区」の認知状況



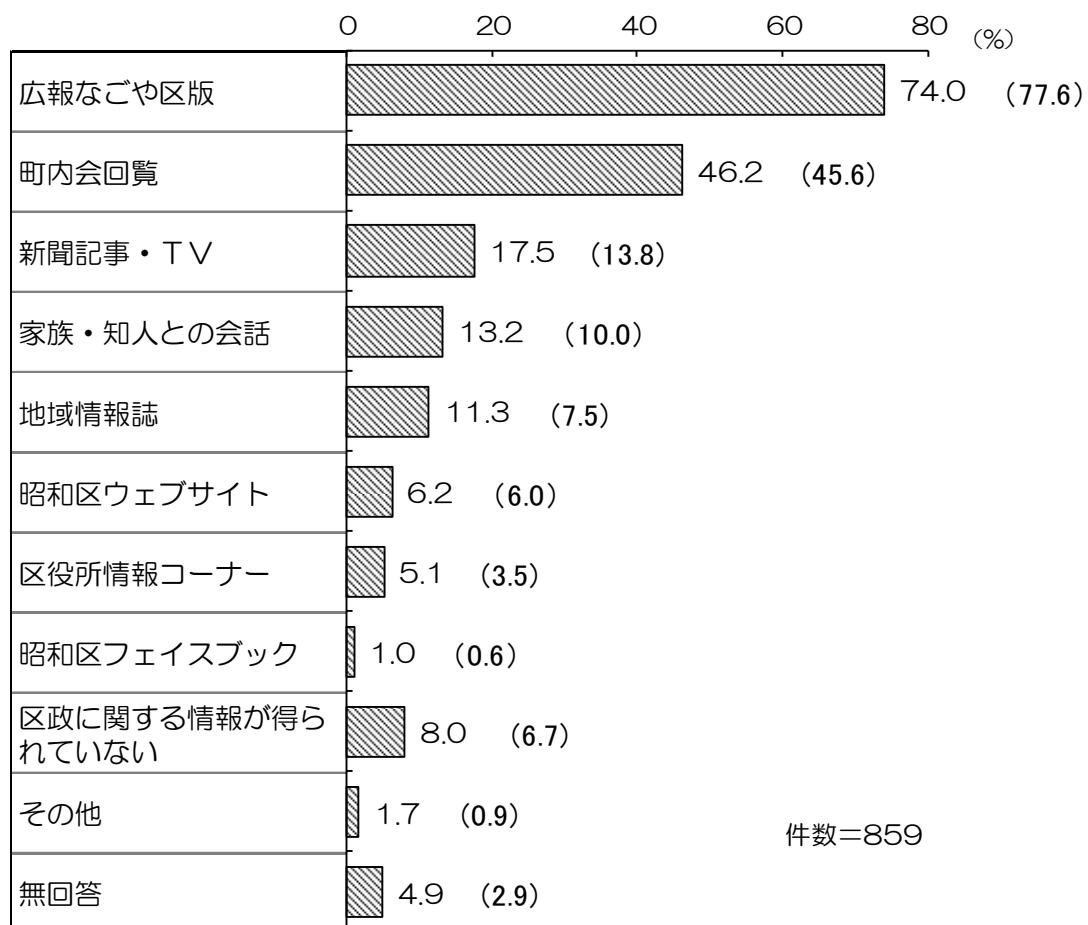
昭和区民のうた「好きです 昭和区」があることの認知状況としては、

- ・「知っている」7.9%（昨年度 11.8%）
- ・「知らない」88.2%（昨年度 85.9%）

となっています。

### (13) 区政に関する情報の入手経路

問 23 あなたは、区政に関する情報をどのようにして知ることが多いですか。  
(〇はいくつでも)



(※カッコ書きは昨年度数値)

区政に関する情報の入手先については、

- ・「広報なごや区版」74.0% (昨年度 77.6%)
- ・「町内会回覧」46.2% (昨年度 45.6%)

と地域に密着した紙媒体からとなっています。

一方、「区政に関する情報が得られていない」が 8.0% (昨年度 6.7%) みられます。